

リサイクルコーン「EcoP コン」の発売開始について

当社は、2023 年 9 月 1 日、リサイクルコーン「EcoP コン」を発売いたします。

EcoP コンは、使用済みの当社製 P コンを回収し、それをリサイクルした材料で製造した P コンです。従来と比べて環境負荷を大きく低減できることが特徴です。具体的には、廃棄物として処分される資源の有効活用と、新規の材料調達量の削減、それらに伴う温室効果ガスの排出量削減が実現されます。

一般的なリサイクルプラスチックは品質の安定化が課題と言われておりますが、本製品に使用しているリサイクルプラスチックは、当社製 P コン由来の材料であるため、今まで通り安定した品質を実現することができました。

当社にとって本製品は、昨年から関東地方において実施している使用済み P コンの無償回収と併せて、建設資材の循環利用を社会実装する試みとなります。

今後は、本製品の販売量を増やすことで、当社事業および建設サプライチェーンの環境負荷低減に取り組んでまいります。

【価格・納期などのお問合せ】

営業部 営業推進グループ

TEL 03-3621-1611

【製品・取り組みに関するお問合せ】

事業開発室

TEL 03-5637-7199

以 上



型枠資材『P コン』循環利用の取り組み

岡部株式会社は使用済みの自社製 P コンを回収し、リサイクルして再度 P コン製造に循環利用する取り組みを始めました。このように廃棄される製品をリサイクルして元の製品の製造に使うことはクローズド・ループ・リサイクルと呼ばれ、サーキュラーエコノミー実現のために必須な要素となっています。

つかう

当社は数十年の間、P コンの提供を続けており、現在でも数多くのお客様にご利用いただいております。

あつめる

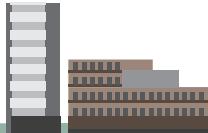
廃棄物となった P コンをお客様より回収します。環境省から広域認定を取得しており、法令を遵守して収集運搬を行います。

リサイクル

回収品を工場で分別し、鉄は市中で、プラスチックは協力業者にてリサイクルされ、再び材料の形になります。

またつくる

リサイクルされたプラスチックを再度 P コンの製造に使用します。もちろん今までと変わりなくご使用いただけます。



12 つくる責任
つかう責任



つくる責任、つかう責任

P コンにはプラスチックと鉄が使われています。どちらも有限の天然資源ですので、リサイクルをして可能な限り有効活用しています。また、廃棄された場合に行きつく最終処分場は残余年数が問題となっており、処分場の負担低減にも貢献しています。

13 気候変動に
具体的な対策を



気候変動に具体的な対策を

P コンにも使われているプラスチックは、材料の生産と焼却による温室効果ガスの排出量がプラスチックの重量の約 3.8 倍となります。これは他の素材と比べて多いですが、リサイクルをすれば、リサイクルにかかる運搬・処理による排出だけで再度利用することができます。

*1 この資料に記載する P コンは岡部株式会社の登録商標です。

*2 この資料に記載されている情報はサービス向上のため予告なく変更することがあります。

Pコンも環境に優しく。



岡部は関東地域での使用済Pコンの回収に続き、回収したPコンをリサイクルした材料を用いたEcoPコンの提供を始めました。環境負荷の大きい建設業界でサーキュラーエコノミーを実現していく第一歩です。

EcoPコンの特徴

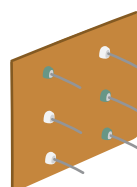


通常のPコンと比べて、
環境負荷が抑えられます。

Pコンのプラスチック枠の原料は化石燃料です。ゴミとして焼却処分すると、大量の温室効果ガスが排出されます。使用済製品を回収してリサイクルをすることで、この負荷が軽減されます。

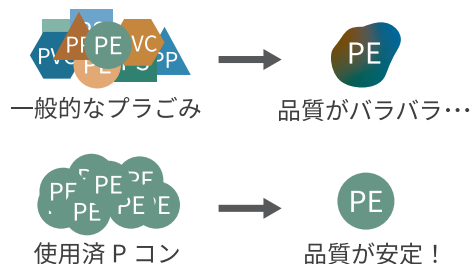

2023 年の
リサイクル効果見込み
20 [t-CO₂]


杉の木 1400 本が
1 年間に吸収する CO₂
20 [t-CO₂]



今までと変わりなく、
お使いいただけます。

一般的なりサイクルプラスチックは品質確保が難しいですが、EcoPコンには、自社で回収したPコン由来の材料のみを用いることで十分な品質を確保しています。(詳しくは裏面)



岡部株式会社

製品仕様

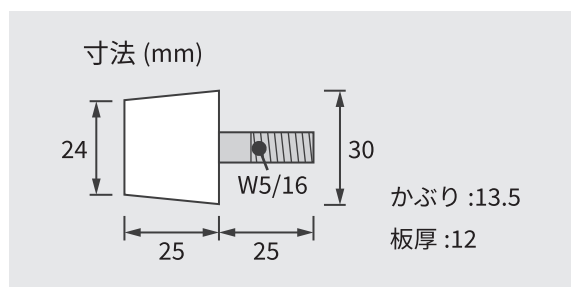


EcoPコン 12-8

CLリサイクル材料配合

1箱500個入り (19kg)

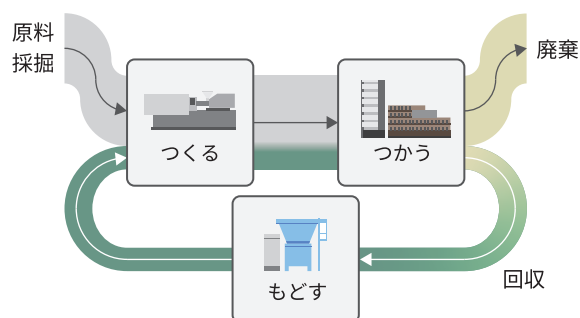
※リサイクルした材料を使用しているため、色にはばらつきがあります。



CLリサイクル材料とは

EcoPコンに使用している材料は使用済みの弊社製Pコンを回収してリサイクルしたものです。同一の製品をリサイクルしてその製品を作ることをクロズドループリサイクル (Closed-Loop Recycle) と呼び、一般的なりサイクルプラスチックと比較して性質を安定させることができます。また、これは循環型社会、サーキュラーエコノミー実現のための理想的な手法です。

※現在、使用済Pコンの回収は関東地方のみで行っております。



免責事項

万一、問題が発生した場合には、下記の免責事項をふまえた上で対応させていただきます。

- ◆ 本カタログに記載した注意事項が行われずに発生した不具合。
- ◆ 標準仕様以外に使用者が指示した仕様・施工方法等に起因する不具合。
- ◆ 引き渡し後、構造・性能・仕様等の改変を行い、これに起因する不具合。
- ◆ 開発・製造・販売時に通常予測される環境等の条件下以外の仕様・保管・輸送等に起因する不具合。
- ◆ 不可抗力 (天災、地変、火災、爆発、騒乱等) により発生した不具合。



岡部株式会社

〒131-8505 東京都墨田区押上2-8-2
TEL.03-3621-1611 FAX.03-3621-1616
<https://www.okabe.co.jp>

北海道支店 011(873)7201
東北支店
仙台営業部 022(288)7161
盛岡営業部 019(606)3780
信越支店
新潟営業部 025(287)7711
長野営業部 026(217)2445
東京支店 03(3623)6441
東京営業部 03(3623)8181

千葉営業部 043(290)0150
横浜営業部 045(651)1741
北関東営業部 0480(25)5656
特販営業部 03(5637)7196
名古屋支店
名古屋営業部 0568(71)6321
静岡営業部 054(204)2050
北陸営業部 076(238)7353

関西支店
大阪兵庫営業部 06(6339)9001
京滋営業部 0774(43)2200
中四国支店
広島営業部 082(254)4811
岡山営業部 086(273)5671
徳山営業部 0834(27)4170
山陰営業部 0853(24)9856
四国営業部 087(841)0023

九州支店 092(624)5871
福岡営業部 092(624)5886
大分営業部 097(547)8861
長崎営業部 095(882)8282
宮崎営業部 0985(29)4965
熊本営業部 092(624)5873
鹿児島営業部 099(812)8380
沖縄支店 098(856)2700

●特約店・取扱店